



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔SFRS〕(連結)

2024年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 オムニ・プラス・システム・リミテッド

コード番号 7699 URL <http://www.ops-sys.com>

代表者 (役職名) 最高経営責任者 (Chief Executive Officer) (氏名) Neo Puay Keong

問合せ先責任者(役職名) 株式会社OMNI-PLUS SYSTEM Japan 代表取締役社長 (氏名) 重田 直行 (TEL) 03-6841-3922

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

## 1. 2025年3月期第1四半期連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)(千米ドル、百万円未満四捨五入)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		売上総利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%
2025年3月期 第1四半期	99,423	48.1	14,572	72.5	7,483	287.9	6,038	232.5	6,038	232.5	5,993	308.6
2024年3月期 第1四半期	(16,014)		(2,347)		(1,205)		(973)		(973)		(965)	
2024年3月期 第1四半期	67,116	△15.2	8,445	△12.5	1,929	△47.8	1,816	△40.6	1,816	△40.6	1,467	△44.8
2024年3月期 第1四半期	(10,810)		(1,360)		(311)		(292)		(292)		(236)	

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	米ドル (円)	米ドル (円)	米ドル (円)	米ドル (円)
2025年3月期 第1四半期	0.2867	0.2867	0.2867	0.2867
2024年3月期 第1四半期	(46.18)	(46.18)	(46.18)	(46.18)
2024年3月期 第1四半期	0.0862	0.0862	0.0862	0.0862
2024年3月期 第1四半期	(13.88)	(13.88)	(13.88)	(13.88)

(注)「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「四半期利益」を基に算定しています。株式発行の詳細に関しては、注意事項(4)をご参照下さい。

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	%
2025年3月期 第1四半期	240,471	81,759	81,759	34.0
2024年3月期 第1四半期	(38,733)	(13,169)	(13,169)	
2024年3月期 第1四半期	206,663	75,766	75,766	36.7
2024年3月期 第1四半期	(33,287)	(12,204)	(12,204)	

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 の期末残高
	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)	千米ドル (百万円)
2025年3月期 第1四半期	177	△3,393	7,218	67,239
2024年3月期 第1四半期	(28)	(△546)	(1,163)	(10,830)
2024年3月期 第1四半期	707	39	△1,635	27,945
2024年3月期 第1四半期	(114)	(6)	(△263)	(4,501)

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	合計
	米ドル (円)	米ドル (円)	米ドル (円)	米ドル (円)	米ドル (円)
2024年3月期 (注2)	—	0.09	0.15	—	0.24
2024年3月期 (注2)	—	(14.50)	(24.16)	—	(38.66)
2025年3月期 (予想)(注3)	—	0.09	—	—	—
2025年3月期 (予想)(注3)	—	(14.50)	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注2) ( )の日本円は、為替レートに基づく換算値であり、JDR受益者への円建て分配金とは異なります。

(注3) 詳細は、2024年6月14日付「剰余金の配当に関するお知らせ」を参照願います。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		売上総利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	千米ドル (百万円)	%	米ドル (円)	%
2025年3月期 通期	368,600 (59,370)	18.8	45,200 (7,280)	12.4	16,600 (2,674)	16.3	13,800 (2,223)	31.5	13,800 (2,223)	31.5	0.6553 (105.55)	31.5

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① SFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	21,057,844株	2024年3月期	21,057,844株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	0株	2024年3月期	0株
③ 期中平均株式数	2025年3月期1Q	21,057,844株	2024年3月期1Q	21,057,844株

(5) 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

(6) 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等を保証するものではありません。実際の業績は、主要市場の経済情勢の変化や為替の変動など様々な要因により、予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

本書において便宜上記載されている日本円の換算は、別段の記載がある場合を除き、1米ドル=161.07円(2024年6月28日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値)により計算されています。

○添付資料の目次

1. 定性的情報	1
(1) グループ事業概要	1
(2) グループ経営成績概要	1
(3) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 定量的情報	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約連結純損益及びその他の四半期包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9

## 1. 定性的情報

### (1) グループ事業概要

オムニ・プラス・システムグループ（当社グループ）は、エンジニアリング・プラスチックを軸に、顧客のニーズに応じたカタログ販売や汎用品（ジェネリック）の販売を行うエンジニアリング・プラスチックの流通事業と、顧客ニーズにより深く関与して、高耐久・高耐熱、デザイン性を有する樹脂コンパウンド（混合、着色等）を行う開発・製造事業を行っています。

2024年6月末現在、当社グループは、シンガポール国内外の連結子会社24社、ジョイント・オペレーション（共同支配事業）1社、及び持分法適用会社2社で構成されています。

それぞれの事業の内容及び特徴は、次のとおりであります。当社グループの事業はエンジニアリング・プラスチック事業の単一セグメントとなっています。

#### ①流通事業

原則として当社のエンジニアリング・センター機能及び当社グループによる高機能エンジニアリング・プラスチックのコンパウンド（混合、着色等）を介さない製品の流通であり、その多くは汎用品（ジェネリック）の販売として、売上収益の67%を占めています。

#### ②開発・製造事業

当社グループは、最終顧客（ブランドメーカー）が生産する家庭用電気機器、電子機器、OA機器、自動車、通信関連機器、医療機器等の製品において、筐体や内蔵部品等の部品用途のニーズに対応した素材の耐久性、耐熱性等に優れた高機能エンジニアリング・プラスチックの開発を行うほか、最終顧客（ブランドメーカー）との共同研究、さらには、A\*STAR（シンガポール科学技術研究庁）及びシンガポールの各種研究機関との共同研究を行っています。

さらに、マレーシア（ジョホール・バル）の製造子会社 Nihon Pigment Sdn. Bhd. において、最終顧客（ブランドメーカー）のニーズに基づく高耐久性、高耐熱性、或いはデザイン性を有した高機能エンジニアリング・プラスチックのコンパウンド（混合、着色等）品の製造・供給を行っています。

### (2) グループ経営成績概要

#### 財政状態計算書

##### 資産

資産合計は、前連結会計年度末と比較して33.8百万米ドル増加しました。この増加は、主に売掛金及びその他の債権（その他の売上債権を含む）が20.3百万米ドル、棚卸資産が3.0百万米ドル、現金及び現金同等物が6.4百万米ドル及び非流動資産（その他の売上債権を除く）が4.1百万米ドル増加したことによるものです。

売掛金及びその他の債権の増加は、主に前連結会計年度末時点と比較して、当第1四半期末時点での回収時期、売上高の増加、及び2024年6月時点の子会社取得によるものです。

棚卸資産の増加は、主に販売計画の増加によるものであり、一部は期中の子会社買収によるものです。

現金及び現金同等物の増加については、主に前連結会計年度末時点と比較して運転資本への現金配分が減少したことと、当四半期中に新たに子会社を取得したことによるものです。

非流動資産の増加は主に、無形資産及びのれんが3.6百万米ドル増加したことと、当四半期中の新規子会社の取得により繰延税金資産が0.8百万米ドル増加したことによるものです。

##### 負債

負債合計は、前連結会計年度末と比較して、27.8百万米ドル増加しました。この増加は、主に買掛金及びその他の債務が7.5百万米ドル、有利子負債が18.8百万米ドル及び未払税金が1.5百万米ドル増加したことによるものです。

買掛金及びその他の債務の増加は、主に前連結会計年度末時点と比較して、当第1四半期末時点での

支払時期の違いによるものです。

有利子負債の増加は、主に当第1四半期末の貿易金融の増加によるものです。

未払税金の増加は、主に当第1四半期末における利益の増加によるものです。

## 資本

資本合計は、前連結会計年度末の75.8百万米ドルから6.0百万米ドル増加し、81.8百万米ドルとなりました。この増加は、主に当第1四半期の黒字化により利益剰余金が6.0百万米ドル増加したことによるものです。

## 損益計算書

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、99.4百万米ドルとなり前年同期比48.1%の増収となりました。この増収は、主に顧客需要の増加によるものであり、また、新たに買収した子会社から9.1百万米ドルの貢献がありました。売上総利益率は、14.7%と前年同期の12.6%から大幅に上昇しました。これは、主に高価格戦略によるものです。

売上総利益は、前年同期の8.4百万米ドルに対し、当第1四半期では14.5百万米ドルとなりました。四半期利益は、前年同期の1.8百万米ドルから6.0百万米ドルへ増益となりました。四半期利益の増加は、主に売上総利益の増加とその他の営業費用の減少が販売費、金融費用及び税金費用の増加と部分的に相殺されたことによるものです。

営業費用（販売費、管理費及びその他の営業費用）は、前年同期の6.0百万米ドルから0.3百万米ドル（4.6%）微増して、6.3百万米ドルとなりました。

金融費用は、1.2百万米ドルとなり、前年同期の1.0百万米ドルから22.7%の増加となりました。この増加は、シンガポールにおける銀行金利の上昇及び銀行の貿易金融枠の利用増加によるものです。

税金費用は、主に当第1四半期において利益に対する税制優遇措置が適用されなかったこと（前年同期では優遇措置が適用）により、前年同期の0.1百万米ドルから1,172.9%増加して、1.4百万米ドルとなりました。

## キャッシュ・フロー計算書

2024年6月30日現在における現金及び現金同等物は、前年同期末の27.9百万米ドルから39.3百万米ドル増加し、67.2百万米ドルとなりました。また、2024年6月30日現在の定期預金額は、17百万米ドルとなりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、0.2百万米ドルとなりました。運転資本増減考慮前営業利益は、9.1百万米ドルとなりましたが、8.7百万米ドルの運転資本のマイナス変動と0.2百万米ドルの法人所得税の支払により一部相殺されました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は、3.4百万米ドルとなりました。この主な内訳は、子会社の取得に3.6百万米ドル、有形固定資産の取得に0.1百万米ドルとなりますが、これらは利息の受取額0.3百万米ドルにより一部相殺されました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7.2百万米ドルの収入となりました。これは主に、有利子負債10.9百万米ドルによるものですが、利息の支払い1.2百万米ドル及び担保に供されている定期預金の増減額2.5百万米ドルにより一部相殺されました。

### (3) 今後の見通し

2025年3月期通期の業績予想は、売上収益を368.6百万米ドル（前年同期比18.8%増）、当期利益を13.8百万米ドル（前年同期比31.5%増）としています。

2025年3月期は、新製品の導入による主要な最終顧客からの売上増加が継続的に見込まれており、ASEAN市場への持続的拡大が当社グループの主要な戦略となります。

当第1四半期の売上収益は好調でしたが、経営陣は2025年3月期における売上収益と利益水準の向上に対して慎重ながらも自信を持っています。この自信は、顧客による新製品の投入や、北米及びASEAN市場における当社グループの市場拡大が引き続き進展していることに強く基づくものであり、これが売上収益目標達成の主要な戦略となっています。さらに、台湾のIMS社を買収したことにより大中華圏への顧客基盤の拡大も期待されます。

しかしながら、進行中の世界的な紛争（ウクライナ、イスラエルとハマス）や地政学的な緊張が再びサプライチェーンに影響を及ぼし、多くの国や地域で運営コストを上昇させる可能性があることを経営陣は認識しています。また、世界的に金利が高水準で推移しており、2025年3月期上半期は少なくともその高水準が続く見込みであり、これが全体的な資金調達コストの上昇につながる可能性があります。

当社は、これらの影響が2025年3月期を通じて続くと予想しており、市場の状況を引き続き注意深く監視し、既存顧客との継続的な連携を図りながら、新たな市場や潜在的な顧客との取引機会を模索すると同時に、コストの抑制に努めてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、一般に公正妥当と認められた国際会計基準(IFRS)に準拠するシンガポール財務報告基準(SFRS)を採用しています。

## 3. 定量的情報

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2024年3月31日)		当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
<b>資産</b>				
有形固定資産	20,659	3,328	20,435	3,291
使用権資産	539	87	545	88
関連会社株式	2,422	390	2,195	354
無形資産及びのれん	4,264	687	7,901	1,273
その他の売上債権	733	118	751	121
その他の投資	-	-	84	14
繰延税金資産	457	74	1,302	210
<b>非流動資産</b>	<b>29,074</b>	<b>4,683</b>	<b>33,213</b>	<b>5,350</b>
棚卸資産	38,116	6,139	41,127	6,624
売掛金及びその他の債権	72,461	11,671	92,713	14,933
現金及び現金同等物	67,006	10,793	73,419	11,826
派生金融資産	5	1	-	-
<b>流動資産</b>	<b>177,588</b>	<b>28,604</b>	<b>207,259</b>	<b>33,383</b>
<b>資産合計</b>	<b>206,663</b>	<b>33,287</b>	<b>240,471</b>	<b>38,733</b>
<b>資本</b>				
資本金	26,074	4,200	26,074	4,200
為替換算調整勘定	△ 919	△ 148	△ 963	△ 155
利益剰余金	50,611	8,152	56,649	9,124
親会社の所有者に帰属する持分	75,766	12,204	81,759	13,169
非支配持分	△ 0	△ 0	-	-
<b>資本合計</b>	<b>75,766</b>	<b>12,204</b>	<b>81,759</b>	<b>13,169</b>
<b>負債</b>				
その他の債務	204	33	199	32
長期有利子負債	11,711	1,886	17,672	2,846
繰延税金負債	431	69	413	66
<b>非流動負債</b>	<b>12,346</b>	<b>1,988</b>	<b>18,283</b>	<b>2,945</b>
買掛金及びその他の債務	54,627	8,799	62,204	10,019
短期有利子負債	59,517	9,586	72,408	11,663
未払税金	4,339	699	5,816	937
派生金融負債	68	0	-	-
<b>流動負債</b>	<b>118,551</b>	<b>19,095</b>	<b>140,429</b>	<b>22,619</b>
<b>負債合計</b>	<b>130,897</b>	<b>21,084</b>	<b>158,712</b>	<b>25,564</b>
<b>資本及び負債合計</b>	<b>206,663</b>	<b>33,287</b>	<b>240,471</b>	<b>38,733</b>

## (2) 要約連結純損益及びその他の四半期包括利益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
売上収益	67,116	10,810	99,423	16,014
売上原価	△ 58,671	△ 9,450	△ 84,851	△ 13,667
<b>売上総利益</b>	<b>8,445</b>	<b>1,360</b>	<b>14,572</b>	<b>2,347</b>
その他の収益	382	61	585	94
販売費	△ 1,164	△ 187	△ 2,181	△ 351
管理費	△ 2,612	△ 421	△ 2,633	△ 424
その他の営業費用	△ 2,218	△ 357	△ 1,457	△ 235
金融費用	△ 964	△ 155	△ 1,182	△ 190
持分法による投資損益	60	10	△ 220	△ 35
<b>税引前四半期利益</b>	<b>1,929</b>	<b>311</b>	<b>7,483</b>	<b>1,205</b>
税金費用	△ 114	△ 18	△ 1,446	△ 233
<b>四半期利益</b>	<b>1,816</b>	<b>292</b>	<b>6,038</b>	<b>973</b>
その他の包括利益 純損益に振り替えられる 可能性がある項目:				
在外営業活動体の外貨換算差額	△ 343	△ 55	△ 28	△ 4
投資による外貨換算差額	△ 6	△ 1	△ 17	△ 3
<b>その他の包括利益</b>	<b>△ 349</b>	<b>△ 56</b>	<b>△ 44</b>	<b>△ 7</b>
<b>四半期包括利益</b>	<b>1,467</b>	<b>236</b>	<b>5,993</b>	<b>965</b>



(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：千米ドル( )百万円)

グループ	会社の所有者に帰属する持分			資本合計
	資本金	為替換算 調整勘定	利益剰余金	
2023年4月1日 残高	26,074 (4,200)	△ 511 (△ 82)	45,174 (7,276)	70,736 (11,393)
<b>四半期包括利益合計</b>				
四半期利益	- (-)	- (-)	1,816 (292)	1,816 (292)
<b>その他の包括利益</b>				
外貨換算差額	- (-)	△ 349 (△ 56)	- (-)	△ 349 (△ 56)
<b>その他の包括利益合計</b>	- (-)	△ 349 (△ 56)	- (-)	△ 349 (△ 56)
<b>四半期包括利益合計</b>	- (-)	△ 349 (△ 56)	1,816 (292)	1,467 (236)
2023年6月30日 残高	26,074 (4,200)	△ 860 (△ 139)	46,989 (7,569)	72,203 (11,630)

(単位：千円( )百万円)

会社の所有者に帰属する持分

グループ	資本金	為替換算 調整勘定	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
2024年4月1日 残高	26,074 (4,200)	△ 919 (△ 148)	50,611 (8,152)	75,766 (12,204)	△ 0 (△ 0)	75,766 (12,204)
<b>四半期包括利益合計</b>						
四半期利益	- (-)	- (-)	6,038 (973)	6,038 (973)	- (-)	6,038 (973)
<b>その他の包括利益</b>						
外貨換算差額	- (-)	△ 44 (△ 7)	- (-)	△ 44 (△ 7)	- (-)	△ 44 (△ 7)
<b>その他の包括利益合計</b>	- (-)	△ 44 (△ 7)	- (-)	△ 44 (△ 7)	- (-)	△ 44 (△ 7)
<b>四半期包括利益合計</b>	- (-)	△ 44 (△ 7)	6,038 (973)	5,993 (965)	- (-)	5,993 (965)
<b>資本に直接認識される 所有者との取引額 子会社の持分の変動</b>						
支配権の変更を伴わない 非支配持分の取得	- (-)	- (-)	(0) (△ 0)	(0) (△ 0)	0 (0)	(0) (△ 0)
<b>所有者への分配金総額</b>	- (-)	- (-)	(0) (△ 0)	(0) (△ 0)	0 (0)	(0) (△ 0)
2024年6月30日 残高	26,074 (4,200)	△ 963 (△ 155)	56,649 (9,124)	81,759 (13,169)	- (-)	81,759 (13,169)

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
<b>税引前利益</b>	1,929	311	7,483	1,205
<b>調整:</b>				
棚卸資産陳腐化引当金	542	87	201	32
無形資産償却費	121	19	121	19
棚卸資産の除却	△ 9	△ 1	△ 4	△ 1
有形固定資産の除却	-	-	0	0
有形固定資産償却費	254	41	367	59
使用権資産償却費	80	13	96	15
貸倒引当金戻入額(純額)	12	2	-	-
貸倒懸念債権の回収	-	-	△ 3	△ 0
有形固定資産売却益	△ 248	△ 40	-	-
関連会社の損益	△ 60	△ 10	221	36
受取利息	△ 17	△ 3	△ 290	△ 47
支払利息	964	155	1,182	190
未実現為替差益	△ 224	△ 36	△ 259	△ 42
<b>運転資本の増減考慮前営業利益</b>	<b>3,344</b>	<b>539</b>	<b>9,114</b>	<b>1,468</b>
<b>運転資本の変動:</b>				
-棚卸資産	5,082	819	△ 1,547	△ 249
-売掛金及びその他の債権	△ 11,906	△ 1,918	△ 12,171	△ 1,960
-買掛金及びその他の債務	4,484	722	5,041	812
営業活動によるキャッシュ・フロー 小計	1,004	162	436	70
法人所得税の支払額	△ 297	△ 48	△ 260	△ 42
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>707</b>	<b>114</b>	<b>177</b>	<b>28</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
利息の受取額	17	3	290	47
有形固定資産の取得による支出	△ 90	△ 14	△ 68	△ 11
有形固定資産の処分による収入	448	72	-	-
関連会社への投資の増加	△ 360	△ 58	-	-
子会社取得(取得現金控除後)	-	-	△ 3,621	△ 583
非支配持分の変動	-	-	△ 0	△ 0
関連当事者からの受取額の増加	24	4	6	1
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>39</b>	<b>6</b>	<b>△ 3,393</b>	<b>△ 546</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
担保に供されている定期預金の増減額	152	24	△ 2,469	△ 398
取締役に対する報酬額の減額	2	0	-	-
有利子負債による収入	34,923	5,625	58,054	9,351
有利子負債の返済	△ 35,952	△ 5,791	△ 47,106	△ 7,587
リース負債の返済	△ 90	△ 15	△ 83	△ 13
利息の支払額	△ 670	△ 108	△ 1,178	△ 190
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,635</b>	<b>△ 263</b>	<b>7,218</b>	<b>1,163</b>

現金及び現金同等物の増減額	△ 889	△ 143	4,002	645
現金及び現金同等物の期首残高	29,105	4,688	63,295	10,195
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 271	△ 44	△ 59	△ 9
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>27,945</b>	<b>4,501</b>	<b>67,239</b>	<b>10,830</b>

財務諸表における現金及び現金同等物の内訳

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
財政状態計算書における 現金及び現金同等物	31,659	5,099	73,419	11,826
定期預金(担保付)	△ 3,714	△ 598	△ 6,180	△ 995
キャッシュ・フロー計算書における 現金及び現金同等物	27,945	4,501	67,239	10,830

(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

2. 会計方針の変更  
中間財務諸表の作成において採用された会計方針は、当社グループの2024年3月31日に終了した当社グループの年次財務諸表に採用され、記載されている会計方針と一致しています。

2024年4月1日に開始した当事業年度から適用されるFRS、及びFRSの改正及び解釈指針の適用は、当社グループの中間連結財務諸表に重要な影響を与えるものではありません。

3. セグメント情報  
当社グループは「エンジニアリング・プラスチック事業」のみの単一セグメントであり、同事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

製品区分ごとの収益

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
ジェネリック (汎用) プラスチック	39,964	6,437	66,558	10,720
スペシャリティ (特殊) プラスチック	27,152	4,373	32,865	5,294
合計	67,116	10,810	99,423	16,014

4. 2025年3月期第1四半期における新規連結子会社

当第1四半期において、新たに以下の5社が子会社となりました。

International Material Suppliers Co., Ltd (買収)  
Fortune Tone Limited (買収)  
Universal Glory Limited (買収)  
Kunshan IMS Co., Ltd (買収)  
Xiamen High Tech Material Co., Ltd (買収)